

土地家屋調査士フォーラム

入会のご案内

【フォーラムの概要】

◆趣旨・目的	「土地家屋調査士および土地家屋調査士法人の業務に資する調査・研究を行い、もってこの分野の調査・研究ならびにその促進に寄与すること」（土地家屋調査士フォーラム規約より）		
◆顧問（敬称略）	寺田逸郎〔元最高裁判所長官〕	山野目章夫〔早稲田大学大学院教授〕	
◆理事（敬称略）	小野伸秋〔土地家屋調査士〕	鈴木泰介〔土地家屋調査士〕	
	飯田 裕〔土地家屋調査士〕	味田昌也〔土地家屋調査士〕	
◆発足	2023 年 8 月		
◆会員	・土地家屋調査士（個人会員） ・土地家屋調査士法人など（法人会員）		
◆年会費（税込）	個人会員 56,100 円	法人会員 112,200 円（2 名まで登録できます）	

【フォーラムの活動】

◆研究活動	①定例会の開催（年 5 回） 17:00～19:00（講義 90 分、質疑応答 30 分程度） 定例会は理事会が運営し、原則として講師による講義の後、ラウンドテーブル形式により、講師・理事・会員間の質疑応答を通じて理解を深めていただきます。ビデオ会議アプリ「Zoom」でもご参加いただけます。
	②情報交換会の開催（不定期） 19:00～（定例会終了後 1 時間程度）
◆研究の成果	報告書等は作成せず、適宜「月刊登記情報」等に掲載いたします。

【これまでの講演テーマ】 ※講師の肩書は講演当時のもの。

	テーマ	講 師（敬称略）	
第 1 回	所有権の境界を主題とする 2 つの法律を考える	早稲田大学教授	山野目章夫
第 2 回	法務局が抱える表示登記の課題と土地家屋調査士制度	東京法務局民事行政部次長	横山 亘
第 3 回	土地家屋調査士が築く地籍 D X 社会	土地家屋調査士	小野伸秋
第 4 回	地図作成の今後について	上智大学教授	伊藤栄寿
第 5 回	区分所有法制の動向	同志社大学教授	佐久間毅
第 6 回	人口の減少と土地家屋調査士の今後	土地家屋調査士	鈴木泰介
第 7 回	狭あい道路の解消に向けた取組 ～狭あい道路対策に関するガイドラインについて～	国土交通省 住宅局 市街地 建築課 課長補佐	中世古英昭
第 8 回	境界紛争と A D R	土地家屋調査士	味田昌也
第 9 回	災害と建物	早稲田大学教授	山野目章夫
第 10 回	筆界認定に関する表示登記の運用見直しと現場での運用	大阪法務局民事行政部首席登記官	田中博幸
第 11 回	裁判所と土地家屋調査士の関わり	土地家屋調査士	飯田 裕

【入会申込方法】

入会申込書に所定の事項をご記入のうえ、PDF ファイルにて添付し、事務局までメールでお送りください。

【連絡先】

〒160-8519 東京都新宿区南元町 19 一般社団法人金融財政事情研究会 土地家屋調査士フォーラム事務局（登記情報編集室内）

TEL 03-3355-1713 FAX 03-3355-3763 メールアドレス chosashi_forum@kinzai.or.jp